



※音楽サークル・PLAMの演奏（横浜）



※学科・学年別懇談会（横浜）



横浜キャンパスは、10時に受付開始、10時30分より全体説明会がスタートしました。学長、環境情報学部長、後援会長、教務委員長、就職担当教員の順に挨拶がありました。環境情報学部という学部について、わかりやすく丁寧な説明があり、その明確なビジョンについてのお話にご満足いただけた様子です。

11時30分より自由見学。学生食堂で昼食の試食をしたり、自然との共生をテーマにしたエコキャンパス内を自由に見学していただきました。音楽サークルPLAMの課外活動見学を楽しんだ後は、懇談会場へと移動し、学科・学年別懇談会がスタート。最新の情

報処理機器を設置したメディアセンターをはじめ、多くの充実した施設に囲まれた同学部では、どのような教育が実施され、学生たちは何を学んでいるのか。また、就職の動向はどういう状況なのか？などといった疑問に対して詳細な説明がされるにつれて、皆さんの間に安堵の表情が見受けられました。

東京・横浜地区の「大学と父母との連絡会」は、ご父母同士の交流が深まったこともあり、和やかな余韻を残してその幕を閉じました。キャンパス見学や学校関係者たちの説明は、ご父母が学生たちのキャンパスライフを理解することの一助となったのではないのでしょうか。今回はご都合が悪かったという皆さん、来年はぜひご参加下さい。お待ちしております！

大学会場以外にも全国24会場を実施

東京・横浜地区以外にも、全国24会場で父母との連絡会が開催されました。ここでは高崎会場の様子をお伝えします。

※高崎会場

武蔵工大のサポート体制は万全

世田谷キャンパス入試課 渡辺光洋

「武蔵工大はサポート体制が良いですね。」これは会の中で、ある父母の方から頂いた言葉です。大学に身を置くものとして、とても嬉しい限りです。この連絡会を通じ、遠方にいらっしゃる父母の方々の大学に関する関心事や疑問などにお答えすることで、多くの情報交換が得られ、またご理解を深めていただくことが出来ました。

当日9月12日曜日の天候は晴れ。高崎駅に隣接した「ホテルメトロポリタン高崎」を会場として、9世帯12名のご父母の方が出席されました。後援会からは群馬県の評議員である川本様、岡野様にご出席いただき、総勢14名での約2時間半にわたる会の進行となりました。

大学側からは環境情報学部長の高田教授が、プロジェクターで投影した写真や資料を元に大学の概況やキャンパスライフ等についての説明を行いました。短い時間ではありましたが、同教授による大学での講義の再現も行われ、ご子女のキャンパス内での活動状況をより深くご理解頂く一助になったのではないのでしょうか。その後は、ご父母の方々に関心の高い「成績」「就職」について、実際の成績通知書や資料をご覧いただきながら説明いたしました。

懇親形式での質疑応答の時間では、「交友関係」や「実際の生活状況」、「単位の取得」、「大手企業への就職を考えた進路」など具体的な悩みやご質問・ご意見についてお答えしました。最終的には当初の終了予定を大幅にオーバーしての閉会となり、相互に大変有意義な時間を共有することが出来たと思います。この会を通じて得られた貴重な情報が、学生生活、ひいては武蔵工業大学の未来に反映していければ、と考える次第です。

参加されたご父母の方々の感想

※本橋 比奈子さん(建築3年)のご両親



学年単位の懇談会は進路や就職に質問が集中。先生方が丁寧に応えてくれたのでとても分かりやすかったです。

※柳澤 貴宏君(機械システム2年)のお父さん



子供が大学でどんな勉強をしているのか、親として知っておきたかった。これで将来に向けてのアドバイスができます。

※田口 学君(環境情報4年)のお母さん



就職難の時代、大学からの情報をもとに、インターネットや雑誌などで積極的な情報を探さなくてはと痛感しました。

※和田 恭兵君(環境情報1年)のお父さん



静かなキャンパスはきれいで食事も美味しい。勉強するための環境が整っていることが良く分かりました。